

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月30日

上場会社名 サトレストランシステムズ株式会社
 コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 寺島 康雄
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 072-227-5901

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	12,164	△7.3	400	152.3	291	173.1	172	601.4
21年3月期第2四半期	13,120	—	158	—	106	—	24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	6.85	—
21年3月期第2四半期	0.98	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
22年3月期第2四半期	22,396		9,472		42.3	376.93
21年3月期	21,808		9,280		42.6	369.30

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 9,472百万円 21年3月期 9,280百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	0.00	2.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△5.7	560	227.3	320	363.5	60	—	2.39

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	25,394,380株	21年3月期	25,394,380株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	264,311株	21年3月期	263,411株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	25,130,412株	21年3月期第2四半期	25,135,684株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢が悪化する中、在庫調整の一巡や経済対策などにより景気の持ち直しが期待できるものの、低水準の生産活動の状況や、世界的な金融危機の影響による景気の下振れ懸念など、先行き不透明な状況が継続しております。

外食産業におきましては、雇用情勢の一層の悪化懸念などによる消費者の支出抑制の影響を受け、厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社は「最も顧客に信頼される和食レストランの実現」に向けて諸施策を積極的に推進するとともに、あらゆる業務についてゼロベースで見直しを行い、収益力の強化に努めてまいりました。

営業施策では、主力の郊外和食店「和食さと」における客層拡大の一環として、4月よりお子様対象の会員制度「さとキッズくらぶ」を発足させ、キッズシアター甲子園へのご招待や、プロ野球観戦ご招待などの各種イベントを企画実施しご好評を得ております。また、6月より食べ放題メニュー「さとしゃぶ」を全店導入し、ご好評を得ております。すし半店におきましても、宅配実施店を2店舗追加し、前期からの店舗と合わせ5店舗となり、寿司だけでなく法事・慶事料理にも対応してお客様の支持を頂いております。

店舗展開につきましては、郊外和食業態「和食さと」で1店舗の新規出店と2店舗の閉店を行いました。当第2四半期会計期間末の店舗数は209店舗となりました。その内訳は、郊外和食店196店舗、すし半店13店舗であります。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高121億64百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業利益4億円（前年同四半期比152.3%増）、経常利益2億91百万円（前年同四半期比173.1%増）、四半期純利益1億72百万円（前年同四半期比601.4%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、223億96百万円（前事業年度末比5億87百万円の増加）となりました。

流動資産は35億53百万円（前事業年度末比9億85百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金9億57百万円の増加によるものであります。

固定資産は188億42百万円（前事業年度末比3億97百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の減少2億12百万円、差入保証金の減少1億45百万円などでありました。

流動負債は、58億21百万円（前事業年度末比1億87百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の減少1億5百万円などでありました。

固定負債は、71億2百万円（前事業年度末比5億83百万円の増加）となりました。これは主に、長期借入金6億7百万円の増加によるものであります。

純資産は、94億72百万円（前事業年度末比1億91百万円の増加）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、期首残高に比べ9億57百万円増加し、25億55百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、4億26百万円（前年同四半期比11.6%増）となりました。これは主に、税引前四半期純利益2億74百万円や減価償却費3億93百万円などによる増加と、たな卸資産の増加1億1百万円や法人税等の支払額1億1百万円などによる減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、31百万円（前年同四半期は2億83百万円の使用）となりました。これは主に、差入保証金の回収による収入1億77百万円、有形固定資産の取得による支出1億53百万円などでありました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、4億92百万円（前年同四半期比237.7%増）となりました。これは主に、短期借入金の純増2億70百万円、長期借入金の純増2億31百万円などでありました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の進捗状況を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年5月15日に公表した平成22年3月期の業績予想を平成21年10月29日に修正しております。

詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成21年10月29日開示）をご参照下さい。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,555,372	1,597,399
売掛金	151,414	126,838
商品及び製品	145,471	108,703
原材料及び貯蔵品	371,002	306,285
繰延税金資産	155,055	190,880
その他	175,444	238,568
流動資産合計	3,553,761	2,568,676
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,895,818	3,036,338
土地	9,425,318	9,425,318
その他(純額)	818,972	890,982
有形固定資産合計	13,140,109	13,352,639
無形固定資産	251,614	266,466
投資その他の資産		
投資有価証券	512,686	482,128
長期貸付金	510,571	534,155
差入保証金	3,581,054	3,727,027
繰延税金資産	563,248	591,040
その他	283,164	286,321
投資その他の資産合計	5,450,724	5,620,673
固定資産合計	18,842,449	19,239,779
資産合計	22,396,210	21,808,455
負債の部		
流動負債		
買掛金	480,362	451,702
短期借入金	3,614,197	3,719,827
未払金	934,183	981,268
未払法人税等	91,290	139,592
未払消費税等	82,724	65,277
賞与引当金	163,000	189,000
店舗閉鎖損失引当金	56,425	102,261
関係会社事業損失引当金	53,000	53,000
その他	345,979	306,424
流動負債合計	5,821,162	6,008,353

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定負債		
長期借入金	5,882,800	5,275,200
再評価に係る繰延税金負債	917,768	917,768
役員退職慰労引当金	31,403	78,811
その他	270,800	247,532
固定負債合計	7,102,772	6,519,312
負債合計	12,923,934	12,527,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,592,458	5,592,458
資本剰余金	3,224,180	3,224,180
利益剰余金	655,484	483,321
自己株式	△188,324	△187,813
株主資本合計	9,283,798	9,112,147
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	69,279	49,444
土地再評価差額金	119,198	119,198
評価・換算差額等合計	188,477	168,643
純資産合計	9,472,275	9,280,790
負債純資産合計	22,396,210	21,808,455

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,120,743	12,164,931
売上原価	3,725,888	3,456,321
売上総利益	9,394,854	8,708,610
販売費及び一般管理費	9,236,146	8,308,213
営業利益	158,708	400,396
営業外収益		
受取利息	7,423	6,589
受取配当金	6,075	9,345
受取家賃	76,168	69,398
雑収入	31,100	32,844
営業外収益合計	120,767	118,177
営業外費用		
支払利息	100,620	109,524
不動産賃貸費用	61,557	60,181
雑損失	10,666	57,624
営業外費用合計	172,845	227,330
経常利益	106,631	291,243
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	2,340	—
関係会社清算益	25,200	—
特別利益合計	27,540	—
特別損失		
固定資産除却損	24,885	8,412
減損損失	15,846	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	870	1,350
早期割増退職金	—	6,529
特別損失合計	41,602	16,291
税引前四半期純利益	92,569	274,951
法人税、住民税及び事業税	54,661	49,895
法人税等調整額	13,362	52,893
法人税等合計	68,024	102,788
四半期純利益	24,545	172,162

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	6,918,269	6,501,939
売上原価	1,954,515	1,830,295
売上総利益	4,963,753	4,671,643
販売費及び一般管理費	4,681,880	4,187,289
営業利益	281,872	484,354
営業外収益		
受取利息	3,973	3,298
受取配当金	1,150	1,150
受取家賃	37,312	34,699
雑収入	13,297	9,459
営業外収益合計	55,733	48,607
営業外費用		
支払利息	51,592	56,844
不動産賃貸費用	30,711	30,157
雑損失	6,534	30,218
営業外費用合計	88,838	117,221
経常利益	248,767	415,740
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	12,755	—
関係会社清算益	25,200	—
特別利益合計	37,955	—
特別損失		
固定資産除却損	8,237	3,842
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,350
特別損失合計	8,237	5,192
税引前四半期純利益	278,485	410,548
法人税、住民税及び事業税	25,320	24,709
法人税等調整額	58,445	45,195
法人税等合計	83,765	69,905
四半期純利益	194,720	340,643

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	92,569	274,951
減価償却費	463,091	393,978
減損損失	15,846	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,000	△26,000
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△6,096	△45,835
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△47,408
受取利息及び受取配当金	△13,498	△15,934
支払利息	100,620	109,524
有形固定資産除却損	25,962	7,730
関係会社清算損益 (△は益)	△25,200	—
売上債権の増減額 (△は増加)	9,197	△24,575
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,313	△101,485
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,954	28,660
未払金の増減額 (△は減少)	△12,705	△47,084
未払消費税等の増減額 (△は減少)	914	17,447
その他	11,077	104,765
小計	578,509	628,732
利息及び配当金の受取額	6,694	9,447
利息の支払額	△101,653	△110,523
法人税等の支払額	△100,598	△101,115
その他の支出	△606	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	382,346	426,541
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社の整理による収入	53,766	—
有形固定資産の取得による支出	△350,610	△153,027
差入保証金の差入による支出	△20,370	△55
差入保証金の回収による収入	53,918	177,684
建設協力金の支払による支出	△40,000	—
建設協力金の回収による収入	70,244	35,888
その他	△50,215	△29,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,266	31,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	40,000	270,000
長期借入れによる収入	1,950,000	2,220,000
長期借入金の返済による支出	△1,842,508	△1,988,030
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△9,285
自己株式の取得による支出	△1,732	△511
財務活動によるキャッシュ・フロー	145,759	492,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	8,104
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	244,912	957,973
現金及び現金同等物の期首残高	1,809,373	1,597,399
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,054,286	2,555,372

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。